

東日本大震災復興関係

入居式開催のお知らせ
〈災害公営住宅「町営桜ヶ丘東住宅」が完成〉

町営桜ヶ丘東住宅（西区地区災害公営住宅：1 棟 52 戸）の入居を開始します。

当住宅は、女川町が UR 都市機構に建設要請を行った災害公営住宅[集合]（全 6 地区）のうちの 5 番目の住宅となります。

完成にあたり、11 月 25 日（土）に、女川町及び UR 都市機構の共催による入居式を開催いたしますので、下記のとおりご案内します。

記

日 時 平成 29 年 11 月 25 日（土）※雨天決行
午前 10 時 00 分 入居式開始（終了予定時刻：午前 10 時 30 分頃）
※レプリカキーによる鍵引渡し式及びテープカットを実施します

出席者 女川町長、女川町議会議長
UR 都市機構 宮城・福島震災復興支援本部長 ほか

場 所 桜ヶ丘東住宅敷地内

[住宅の特徴]

- ◎まちづくりの進捗や女川湾が見渡せる高台ロケーション。
- ◎住棟色彩は、大原住宅や女川住宅のグラデーションを踏襲しつつ、近接する戸建住宅と調和した茶色系を採用。
- ◎2DK から 4LDK 及び車椅子対応住戸等の多様な住戸タイプを計画。
- ◎1 階部分では、コミュニティ広場（住棟南側）・井戸端コーナー（エントランス部）・コミュニティコーナー（各階エレベーター前にあり）が、連続的なコミュニティ空間を形成。
- ◎入居者が共同で制作したスペインタイルをエントランス部に掲示。

○お問い合わせは下記へお願いします。

女川町 町民生活課 課長 小海途

電話 0225(54)3131(代表)

UR 都市機構 宮城・福島震災復興支援本部女川復興支援事務所 住宅計画課 課長 佐藤

電話 0225(54)2811(代表)

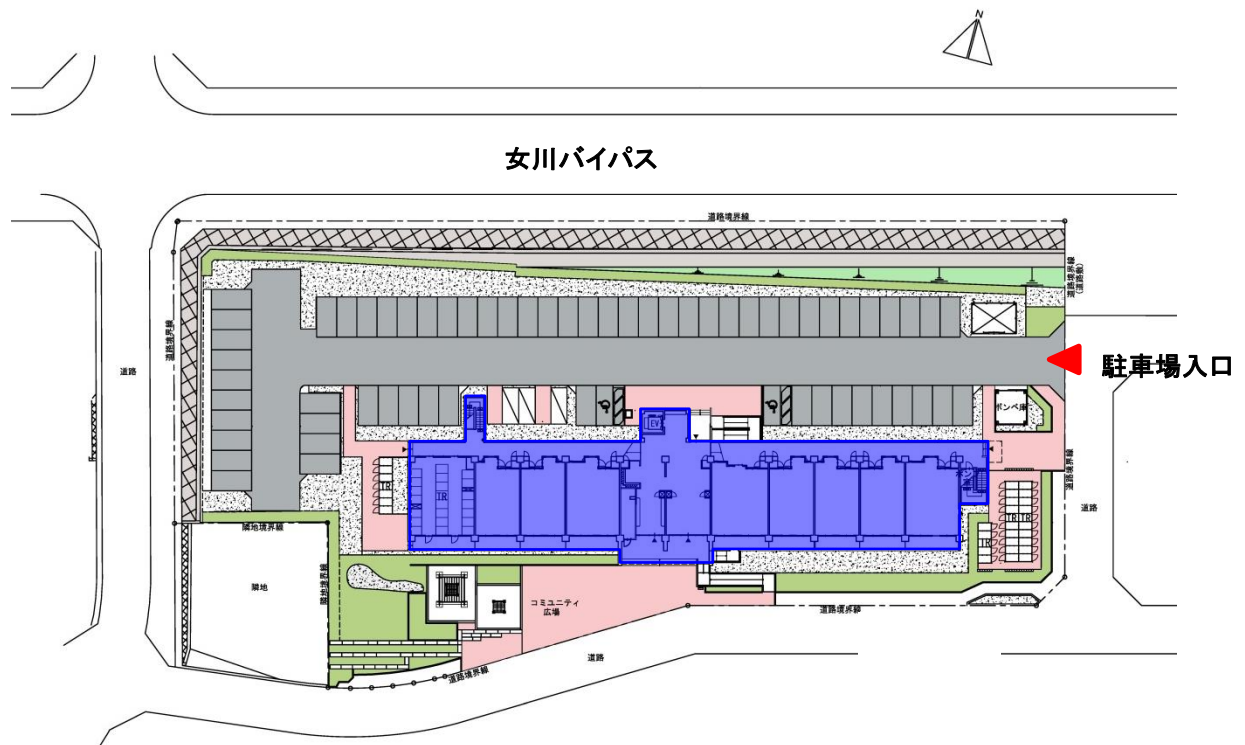
町営桜ヶ丘東住宅（西区地区災害公営住宅）の概要

構造・階数	: 鉄筋コンクリート造, 5階建て, 52戸
間取り・戸数	: 2DK: 33戸, 2DK(車椅子): 1戸, 2LDK: 10戸, 3DK: 4戸, 3LDK: 3戸, 4LDK: 1戸, 計52戸
敷地面積	: 5,360.32㎡
延床面積	: 3,667.10㎡
附帯施設	: 駐輪場、トランクルーム、開閉器室、ポンプ室、ポンペ庫、ゴミ置場
駐車場	: 63台（うち車椅子用2台）
駐輪場	: 27台
トランクルーム	: 52区画

[主なスケジュール]

平成24年 3月	女川町復興まちづくり推進パートナーシップ協定を締結
平成24年 5月	東日本大震災における災害公営住宅の整備に係る基本協定締結
平成24年 7月	女川町復興まちづくり事業協定
平成27年 7月	西区地区 災害公営住宅建設要請（機構法14条要請）
平成27年 12月	西区地区 女川町災害公営住宅整備事業 譲渡契約締結（議会議決）
平成28年 9月	西区地区 工事請負契約締結（新井・総武JV）
平成29年 11月	竣工（入居開始）

配置図



参考

1. 女川町とUR都市機構の連携

女川町とUR都市機構は、協力して復興まちづくりを推進すべく、「女川町復興まちづくり推進パートナーシップ協定」を平成24年3月1日付で締結し、離半島部を含めた町全体の復興に向け、復興計画のコーディネートや復興事業などを協力して進めています。

2. 災害公営住宅(集合)への取組み

女川町とUR都市機構は、平成24年5月11日付で「東日本大震災における災害公営住宅の整備に係る基本協定」を締結し、相互に協力して災害公営住宅の整備を進めています。

平成29年11月25日時点の状況は以下のとおりです。

進捗状況	地区名	戸数	入居時期
建物完成	陸上競技場跡地(運動公園住宅)	200戸	H26.03
	荒立・大道①(堀切西住宅)	18戸	H28.10
	女川駅北(大原住宅)	145戸	H29.02
	ずい道(女川住宅)	86戸	H29.07
	西区(桜ヶ丘東住宅)	52戸	H29.11
建設中	荒立・大道③(荒立住宅)	60戸	H30.01
	計6地区	561戸	—

災害公営住宅(集合)のほか、災害公営住宅(戸建)の計22地区298戸(226戸完成)についても、女川町、一般社団法人女川町復興公営住宅建設推進協議会及びUR都市機構が一体となって供給を進めております。

3. コミュニティ形成支援(顔合わせ会とスペインタイル制作)

入居説明会にて、入居者相互の親睦を目的に顔合わせ会を開催。共同作業で伝統芸能である獅子振りの情景をスペインタイルで制作し、住棟エントランスに設置しております。



案内図

町営桜ヶ丘東住宅（西区地区災害公営住宅）



地図使用承認©昭文社第 56G107 号

